

第35回企画専門調査会(平成22年9月28日)資料
 「(平成22年度)食品安全委員会が自ら行う食品健康影響評価の案件候補について」抜粋

物質名(危害要因)	主要な物質(危害要因)に関する概要	国内外における状況等
牛乳中の物質(ガラクトース)	牛乳に含まれる酵素、白内障の原因物質、牛乳等乳製品は日本人は積極的に摂取してよいのか?との消費者からの懸念が寄せられている。 ガラクトースは牛乳中に天然に存在する糖類である。	〈国内〉 ・食品安全委員会による評価状況：なし ・厚生労働省：ガラクトースが問題視されるのはガラクトース血症対策においてであり、ガラクトース血症は、小児慢性特定疾患治療研究事業(児童福祉法第21条の5)の対象疾患としており、本事業により、治療の確立と普及に資する医療費の自己負担の補助(原則18歳未満)を行っている。